

# 子ども多文化共生センター通信(テラたま通信)

## Multicultural Children's Center News

第64号

発行元 子ども多文化共生センター (TEL 0797-35-4537)

発行日 2017(平成29)年8月14日(月)

ホームページ <http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/>



テラたま  
(イメージキャラクター)

子ども多文化共生サポーターは、一学期、日本語指導が必要な外国人児童生徒への支援のほかに、研修会への参加や多文化紹介の講師、サポーター同士の交流、外国人児童生徒や保護者に就学支援の通訳をする等、幅広く活動しました。

### 平成29年度「子ども多文化共生サポーター等研修会」

5月19日(金)に兵庫県立のじぎく会館で、子ども多文化共生サポーター等研修会が行われました。県内の市町教育委員会、サポーター派遣校の教頭等、サポーター合わせて162名が出席しました。



全体会では「多文化共生を旨とした外国人児童への学習指導・生活適応支援～日本人も外国人も『みんな岩田の子』～」と題した講義で、豊橋市立岩田小学校で国際学級を担当されている松波良宏教諭が日々取り組まれている実践をお聞きました。その後の分科会では、フィリピン語の戎香里菜サポーターと中国語の于恒紅サポーターが子どもたちへの実際の支援について発表し、子どもたちが抱えている課題や具体的な支援の方法についてパネルディスカッションを行い、実りある研修会になりました。

### 県立芦屋国際中等教育学校の文化祭

6月8日(木)から3日間、県立芦屋国際中等教育学校と県立国際高等学校の合同文化祭が行われました。子ども多文化共生センターは9日(金)と10日(土)に多文化講座を開きました。サポーターが講師となつて、「タイ文化」「中国結び」「イタリア語の本来の意味とは」「東洋医学での健康について」「変面紹介」「ミニ中国語講座」「日中漢字文化」「インドネシアの遊び」を紹介しました。講師も参加者もいろいろな文化について学び、理解が深まりました。



### 第2回サポーターネット(子ども多文化共生サポーター交流会)

7月15日(土)、青少年交流プラザに子ども多文化共生サポーターが集まりました。昨年度、サポーターから出していた子どもたちの学習面における「つまづき」をまとめたものを検討しました。また、支援する児童生徒が困難な問題に直面していることについて話し合ったり、1学期にサポーターになられたばかりの方へ経験のあるサポーターからアドバイスをいただいたりする場面もあり、交流を深めることはもちろん、大変有意義な時間になりました。

### 外国人児童生徒にかかわる就学支援ガイダンス

神戸会場(7月22日)と三木会場(7月28日)で行われた就学支援ガイダンスでは、高等学校の入試制度の説明や、地域の県立高等学校の紹介、先輩による体験談発表、また、個別の教育相談が行われました。サポーターは外国人児童や保護者の通訳をつとめました。

### ご協力をお願い!

子どもたちの学習支援を円滑にするために、各国の小学校の算数(全学年)のカリキュラムを調べています。いろいろな国の方にご協力していただきたく、センターまでぜひご連絡ください。(記入用紙があります。)

### 外国人児童生徒にかかわる就学支援ガイダンスを実施しています。

市町教育委員会や関係機関・団体と連携し、外国人児童生徒及びその保護者などを対象に実施する就学支援ガイダンスを、下記の2会場で実施します。

子どもたちにとって、進路をふまえて学校生活や学習への取り組みを考えるよい機会につながりますので、ぜひご参加ください。詳しいことはセンターHPをご覧ください。

8月26日(土) 伊丹会場 いたみホール 13:30~16:00

9月3日(日) 姫路会場 姫路市市民会館 13:30~16:00

それぞれの会場で協力していただけるボランティアの方を募集しています。センターまでご連絡ください。

## Information

### ●「多文化共生」を考える研修会2017

- と き 第1回 8月21日(月)13:30~16:45 テーマ「総論」
- 第2回 8月23日(水)13:30~16:45 テーマ「外国にルーツを持つ子どもの教育」
- 第3回 8月25日(金)13:30~16:45 テーマ「多様性を理解するために必要なことは」
- 第4回 8月28日(月)13:30~16:45 テーマ「海外・日本の移民と国民の状況」
- ところ 国際健康開発センター 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1

### ●ひょうご・ヒューマンフェスティバル2017 in いたみ

- と き 8月26日(土)10:15~15:30
- ところ いたみホール(伊丹市立文化会館) 伊丹市宮ノ前1-1-3
- 原田伸郎氏による人権講演会&ミニライブ、子ども多文化共生イベント、子ども多文化共生教育フォーラム「外国人児童生徒の自己実現をめざすために～地域一体となった取組～」、子ども多文化共生センター展など

◎詳しい内容や申し込み方法については、センターHPに掲載しています。

## 新着図書紹介

### ◆『在日タイ語圏児童のための漢字教材 カンチ プアン ラック』 東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター編



「漢字はともだち」という意味のこの教材は2年生配当160漢字、3年生配当200漢字を楽しみながら学べます。ほかに、フィリピン・ベトナム出身児童向けがあり、インターネットから無料でダウンロードできます。

### ◆『多文化児童の未来をひらく 国内外の母語教育支援の現場から』 松田陽子・野津隆志・落合知子編



二つ以上の文化・言語に関わる子どもたちへの母語による教育支援が、グローバル社会を生きる人材を生み出すうえでも求められているという指摘がめくられています。

子ども多文化共生センター 芦屋市新浜町1-2 県立国際高等学校内  
TEL: 0797-35-4537 FAX: 0797-35-4538 E-mail: mc-center@hyogo-c.ed.jp  
ホームページから様々な情報を発信しています。http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/

外国人児童生徒の支援、子ども多文化共生教育に関わることなどについて、お気軽にご相談ください。

